

オンライン開催

令和3年 **8月3日** (火)

**13:00 - 15:30**

参加費：無料

下記URLより事前予約をお願いします。

<https://forms.gle/TFwh7bmhWWppyGFe7>



## 学際教育の場としての大学農場の役割 －農工連携の可能性を考える－

農業分野では、自動化、省力化、高精度化が進んでいる一方、高齢化や後継者不足による農業就業者の減少と耕作放棄地の増加に歯止めがかかっていません。農業・農村を活性化するには、農学領域にとどまらず様々な学問領域が連携し、農業・農村の暮らしと地域の発展のために取り組んでいく必要があります。また同時に、その取り組みを牽引する人材の育成が不可欠です。

東北大学大学院農学研究科川渡フィールドセンターは、平成23年度に文部科学省教育関係共同利用拠点「食と環境のつながりを学ぶ複合生態フィールド教育拠点」に認定され、食と環境のつながりをフィールドでの体験を通して学ぶ取り組みを行ってきました。令和3年度から始まる第3期では、農工連携を軸として上記の問題解決に貢献する人材の育成を目指します。

そこで本シンポジウムでは、農工連携を中心として、学際教育の場としての大学農場の役割について考えます。

### プログラム

#### ▶ 開会の辞

13:00 - 13:05

東北大学大学院農学研究科長 阿部敬悦

#### ▶ 活動報告

13:05 - 13:20

「食と環境のつながりを学ぶ複合生態フィールド教育拠点」の紹介

東北大学大学院農学研究科附属複合生態フィールド教育研究センター センター長 小倉振一郎

#### ▶ 講演

13:20 - 14:50

「持続可能な農林水産業のための農工連携」

東北大学大学院農学研究科 准教授 多田千佳

「Society 5.0の実現と建設の役割」

東北大学大学院工学研究科 教授 久田 真

「ナラティブ・アプローチによる農工連携」

NICT耐災害ICT研究センター 客員研究員 岩本正敏

#### ▶ 総合討論

14:50 - 15:25

#### ▶ 開会の辞

15:25 - 15:30

東北大学大学院農学研究科附属複合生態フィールド教育研究センター 副センター長 西田瑞彦